

監督および選手に対する注意事項

(一般の部)

1. この駅伝競走は、日本陸上競技連盟駅伝競走実施規準並びに本大会規定による。
2. 第一区から第五区のオーダーに変更がある場合は、選手変更届を受付時に提出すること。以後の変更は認めない。
3. 監督会議は、8時50分より本部前（多目的休息所横）テント前で行う。
4. 開会宣言は、9時30分より太陽の広場「多目的休息所前」の中継所付近で行う。
5. レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次走区から次走者を出発させる。この場合の総合記録は認めないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
6. タスキをかけていないものは失格とする。ただし、引継ぎ前後100mは手に持って走ってもよい。
7. ナンバーカードはユニフォームの胸背部に確実に安全ピンで止めて出場すること。なお、ナンバーカードは回収するので、競技終了後、受付付近の回収箱に入れること。
8. 競技中の時間帯、10:00～12:00までは園内道路の一部を走路として使用するため、車両の通行ができません。駐車場の出入は可能です。
9. 各区間の点呼は次のとおりスタート・中継所付近で一斉に行なう。

区 間	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区
時 間	11:00	11:00	11:00	11:00	11:00

10. 各選手は、前の選手が園内道路から太陽の広場の中央道路に帰ってきたら、競技の服装になりタスキリレーの準備をすること。
11. 太陽の広場の特設走路は、三角コーンで作成してあるので、その外側を走ること。また、コーンには触れないこと。
12. スタートのレーン順は、プログラムの順による。また、2分前には競技の服装となり集合線に並ぶ。
13. 閉会式は行わないが、記録集計が完了した後、各チームに総合記録表、賞状、参加賞を渡すので、太陽の広場「多目的休息所」に取りに来ること。
14. 競技中の発病、負傷に対しては応急処置以外の責任は負わない。
15. タイムトライアル（ロードレース）に出場する選手は、当日の受付時に申し出てナンバーカードを受け取ること。なお、10時35分にスタート地点に集合すること。
16. 飲食物のゴミは、各チーム・選手が責任を持って片づけること。また、持ち帰ること。